



2024年9月

「ブックトーク」を始めました！

図書委員会では、給食の時間に校内放送を利用して、「ブックトーク」を行っています。
9月～10月に、全6回の予定で実施します。毎回、テーマにそって2冊の本を紹介します。
紹介した本は図書館に展示しますので、ぜひ手にとってご覧ください。



第1回 テーマ「スポーツ」

紹介した本

「強い体をつくる部活ごはん」文化出版局/編 文化出版局

「陸上・水泳クイズ」ワン・ステップ/編 金の星社

※3 択クイズを出し、正解した人には景品
(ハートの折り紙)をプレゼントしました。



↑ 三択クイズの答えを入れる箱

第3回 テーマ「防災」

紹介した本

「14歳からの自然災害と防災」

諏訪清二/著 太田出版

「災害伝承の大研究」佐藤翔輔/監修

PHP研究所



第2回 テーマ「食」

紹介した本

「チョコちゃんの素朴なギモン365」

NHK「チョコちゃんに叱られる！」制作班/監修 宝島社

「四十九日のレシピ」伊吹有喜/著 ポプラ社



猛暑だった夏が過ぎ、ようやく過ごしやすくなってきました。

灯火親しむ季節、図書館を利用してたくさん本を読んでみませんか？

「灯火親しむべし」

⇒ 秋になると涼しくなり、夜も長くなるので、灯の下で読書をするのに
適しているということ。

(「慣用句・故事ことわざ・四字熟語 使いさばき辞典」東京書籍 より)



絵本の特別貸出

(3年生対象)

3年生が授業で行う「赤ちゃん・
幼児ふれあい体験」に使う絵本につ
いては、貸出期間を延長し、貸出冊
数を増やしています。

どうぞご利用ください。



□□□ 川通中図書館案内 その4 「絵本のコーナー」 □□□



絵本を手にとって、「あ！これ知ってる、懐かしい！」とつぶやく人。ユーモア絵本にクスッと笑う人。細かい絵の書き込みに見入る人…。絵本には、短いストーリーと絵の中に、感情をゆさぶられる要素がたくさんつまっています。

昼休み等に短時間で読むこともできます。借りて帰って、じっくり読むのもいいですね。絵本のコーナーで、お気に入りの1冊を見つけてみませんか？



今月の展示のテーマは、「防災」です。

◇◇新しい本が入りました◇◇◇



(一部を紹介します)

分類	書名	著者など	出版社	紹介等
031	「なぞなぞ大辞典」	このみプランニング	Gakken	答えから「なぞなぞ」が探せる辞典。約5700問のなぞなぞの答えを五十音順に配列し、問題文、答えにたどりつくための解説、豆知識、ダジャレなどを掲載する。
141	「13歳から鍛える 具体と抽象」	細谷功	東洋経済新報社	「具体と抽象」の往復で何でもシンプルに整理できる! 「具体と抽象」を軸にしたものの見方、考え方を紹介しながら、「お金って何のためにあるの?」などの疑問に答える。
290	「今こそ学ぼう 地理の基本 防災編」	長谷川直子 鈴木康弘	山川出版社	台風や水害、地震や火山活動は、なぜ日本に多いのか? 自然災害が起きる理由を「地理学」の視点から解説したテキスト。
726	「おしごとそうだんセンター」	ヨシタケ シンスケ	集英社	地球に不時着した宇宙人がやってきたのは、風変わりな職業相談所。宇宙人は相談所のスタッフと一緒に、働くことの意味を考えていく。
809	「スピーチや会話の 「えーっと」がなくなる本」	高津和彦	フォレスト出版	「えー」「あー」を消すだけで説得力が上がる! なぜ無意味な言葉が出てしまうのかを解説し、どんな場面でも次々言葉が出てくる脳内原稿のつくり方を紹介する。
933	「インサイドヘッド2」	テニー ・ネルソン	小学館	少女ライリーの成長を子どもの頃から見守ってきた、頭のなかの感情たち。ある日、彼らの司令部に、シンパイやダリィなど、大人の感情たちが登場し…。映画のノベライズ。